

これまでの首都機能移転に対する主な取り組み

平成5年6月29日	首都機能移転問題研究会の設置（関係課の担当者により構成）
平成8年4月1日	首都機能移転対策本部の設置（知事を本部長、副知事を副本部長、出納長及び各部署局長を本部員とした全庁組織）
平成8年6月5日	福島県首都機能移転県・市町村連絡会議の設置
平成8年9月17日	首都機能の移転適地を公表（阿武隈地域等から2000ha以上のまとまりのある地域を11か所抽出）
平成9年3月12日	首都機能移転県民アンケートの調査結果を公表（5000人を対象に実施、回収率38.6% 移転に賛成62.5%、移転に反対12.1%など）
平成10年6月1日	福島県首都機能移転基本構想策定（首都機能移転に対する県の基本的な考え方と県の候補地案を提示）
平成12年1月14日	首都機能移転先候補地等への監視区域の指定（～平成17年1月）（関係10市町村）と詳細調査を開始（関係13市町村）
平成12年2月4日	福島県首都機能移転促進県民会議を設立
平成12年9月5日	北東地域の首都機能移転シンボルマークとキャッチフレーズ「少し目線を上げてみて 首都の機能は北東へ」を公表
平成13年7月16日	北東地域首都機能移転基本構想発表
平成13年7月19日	福島、栃木、岐阜、三重県知事による首都機能移転ビッグトークショー開催
平成13年12月20日	移転先候補地知事懇談会の開催
平成14年4月23日	北東地域首都機能移転モデル都市構想を発表
平成14年10月8日	移転先候補地知事懇談会の開催と共同アピールの採択
平成15年4月9日	「我が国の有事体制と首都機能移転について」8府県知事共同アピール発表
平成15年7月17日	移転先候補地知事懇談会の実施と「今こそ、首都機能移転の決断を！」8府県知事共同アピール発表
平成16年3月30日	国会等の移転に関する政党間両院協議会委員と移転先候補地8府県知事との懇談会
平成16年3月30日	移転先候補地8府県知事による首都機能移転研究会
平成16年6月7～20日	移転先候補地3地域共同でPRポスターを作成、全国JR主要駅に掲出（山手線25駅、札幌、新潟、大阪、広島、高松、博多など）
平成16年6月7日～7月4日	福島県内JR駅でPRポスターを掲出（福島、郡山、須賀川、白河、新白河、会津若松、いわき、原ノ町）
平成16年7月～平成19年3月	北東地域5県県庁所在地JR駅に電照ボードを掲出（JR仙台、山形、福島、水戸、宇都宮）
平成16年10月	移転先候補地3地域共同でパンフレットを作成、配布
平成16年10月27日	移転先候補地3地域共同による全国会議員への要望活動の実施
平成17年1月20日	国会等の移転に関する政党間両院協議会委員と移転先候補地8府県知事との懇談会

最近の取り組み

平成16年4月～平成20年3月

● 福島空港とJR駅に電照ボードを掲出



福島空港に掲出した電照ボード

福島空港と、JR那須塩原、水戸の2駅に、「『栃木・福島地域』へ世界に誇る新首都を！」と題した電照ボードを掲出しました。

「栃木・福島地域」の位置に新首都のイメージパースを組み合わせたデザインで、空港や駅を利用する大勢の方々にアピールしました。

平成17年8月～平成19年3月

北東地域発着高速バスへのリアガラス広告を掲出



常磐交通バス(いわき～東京)のリアガラス広告

北東地域から首都圏へ乗り入れる高速バス(JRバス東北の仙台～新宿、常磐交通のいわき～東京、JRバス関東の宇都宮～新宿と水戸～東京 各1台ずつ)のリアガラスに、「首都機能移転を実現しよう」と題した広告を掲出しました。

平成18年1月～2月

● 首都圏JR駅でのポスター掲出とJR東京駅アドピラー広告の実施



JR東京駅京葉八重洲連絡通路で実施したアドピラー広告

移転先候補地の3地域共同で、首都圏JR主要駅にポスターを掲出したほか、JR東京駅の京葉八重洲連絡通路にアドピラー広告を実施しました。

平成18年1月～2月

県内駅でのポスター掲出

県内のJR駅(福島、郡山、会津若松、いわき、二本松、湯本、白河、新白河、原ノ町、相馬、須賀川、磐城石川、喜多方)と、会津鉄道の会津田島駅にPRポスターを掲出しました。



JR郡山駅で実施したポスター掲出

平成18年3月27日

雑誌広告を実施



移転先候補地の3地域共同で、淑徳大学教授の北野大氏による「今、千年続く国づくりに向けて動き出すとき」と題する提言を掲載した雑誌広告を実施し、首都機能移転の意義、必要性を訴えました。

(掲載誌)
「週刊ダイヤモンド」
「週刊東洋経済」
「週刊エコノミスト」

平成18年3月28日

全国会議員に対する共同要望を実施



要望活動のもよう

移転先候補地の3地域で、全国会議員に対する共同要望を行い、これまでの国会等において実施した調査・審議の結果を踏まえ、本来の首都機能移転の実現に向けた検討を精力的に進めるよう、強く訴えました。

最近の取組み

平成19年3月12日

● 雑誌広告を実施

移転先候補地の3地域共同で、(財)日本総合研究所会長の寺島実郎氏及び立命館アジア太平洋大学学長のモンテ・カセム氏による「未来首都創造～首都機能移転で世界に輝く日本の未来～」と題する提言を掲載した雑誌広告を実施し、首都機能移転の意義、必要性を訴えました。

(掲載誌)
「週刊ダイヤモンド」
「週刊東洋経済」
「週刊エコノミスト」
「AERA」



平成19年4月23日

● 平成19年度福島県首都機能移転促進県民会議総会



福島市内で開催された県首都機能移転促進県民会議の総会では、平成18年度事業報告及び収支決算案とともに、平成19年度事業計画案及び収支予算案が承認されました。

平成19年11月3日～平成20年1月18日

「森にしずむ都市」 絵画コンクール入賞作品展

福島県が提唱する21世紀の新都市像「森にしずむ都市」をテーマに描いた絵画を、県内の小学生から募集しました。

5,952点もの応募の中から、最優秀賞3点と優秀賞18点の作品が選ばれ、表彰式を行うとともに、次の日程で展示し、多くの皆さんにご覧いただきました。

- 11月3日(土)～11月8日(木)
コラッセふくしま(福島市)
- 11月12日(月)～11月18日(日)
ジャスコ白河西郷店(西郷村)
- 11月20日(火)～11月26日(月)
御蔵入交流館(南会津町)
- 11月28日(水)～12月4日(火)
中合会津店(会津若松市)
- 12月6日(木)～12月12日(水)
ザ・モール郡山店(郡山市)
- 12月14日(金)～12月19日(水)
イトーヨーカドー平店(いわき市)
- 12月21日(金)～12月25日(火)
福島第二原子力発電所エネルギー館(富岡町)
- 12月27日(木)～1月3日(木)
福島空港ターミナルビル(玉川村)
- 1月11日(金)～1月18日(金)
東邦銀行新宿支店(東京都新宿区)



コラッセふくしまでの表彰式で記念撮影



御蔵入交流館での展示のもよう

平成19年11月3日～平成20年1月3日

巡回パネル展



コラッセふくしまでの展示のもよう

首都機能移転をPRするパネルを、「森にしずむ都市」絵画コンクール入賞作品展に併せて展示しました。

平成19年12月27日

衆参両院の事務局に対する共同要望を実施

移転候補地の3地域で、衆参両院の事務局と面談し、両院協議会の早期開催を要請するとともに情報収集・意見交換会を実施しました。